

発行 肱川町役場
1961.9.20
編集 係

第十四回 肱川町

畜産品評会開催日決る！

回を重ねるたびに出品も増え盛会となっております。畜産品に対する関心が高まっております。

最近特に畜産の振興が強く呼ばれ、畜産を離れて農業経営改善は考えられない実情です。しかし現在の畜産はまだ、改善すべき多くの点をもっております。

す。即ち、飼育方法から販売の技術や方法などを充分検討しなければなりません。

この品評会は自分の畜産経営のよい点や悪い点を比較し、発見しより良い経営の足掛かりを作るために開きます。

参加する上に悪条件の方も多くおられる事と思いますが、全頭参加を待っております。

- ・ 九月二二日 辯天公会堂 中居谷、名荷谷地区
 - ・ 十月 六日 大谷公民館 大谷、森地区
 - ・ 十月 八日 鹿野川市場 町全地区
 - ・ 十月 一九日 予子林事業所 予子林、中津地区
- 各会場共に八時受付開始、九時審査開始（個体比較）、十二時表彰式
- 全出品頭数の三分の一を入賞する。一、二、三等の等級別とする。出品者全員（頭数）に参加賞を贈る。
- 審査員 経済連、共済、郡酪

台風期に備えて

天災は忘れた頃にやってくる。とか、本県に於ては過去十二年間の被害を調査してみると、昭和四四年九月のデラ台風の襲来により、死者六四名、負傷者二五五名、行方不明一六八名等、多くの人的被害を出している。

昭和三〇年九月には台風二十二号が南予一帯を襲い、人的被害はなかったが床下浸水八、六六戸の被害記録がある。

一昨年九月、東海地方を襲った伊勢湾台風の被害があれほど大きかったのは見方によつては台風はこの地方に来ないものと安心し、平素の心構え、準備が少なかつた。又台風は途中どこかへ進路を変えるであろうと安易な気持が県民のどこかにあったからだといわれている。

愛媛県の河川は大体、平均一日雨量八〇ミリ、山岳部一五〇ミリの降雨があると警戒水位となり被害を発生しています。

平素の備え

自分の居住地の災害に対する危険性を十分に知っておく。避難警報の信号や避難場所等をよく覚えておく。家族全員の氏名標を肌につけられるように準備しておく。（氏名標には、住所、年令、血液型等記入しておく）貴重品（現金、預金通帳、印鑑、有価証券など）をいつでも携行できるようにしておく。若干の食糧（二食分位）水筒、タオル、マッチ、照明具、薬品（家庭常備薬）等を用意して携行出来るようにしておく。応急看護や処置の方法を心得ておく。

避難指定について。災害発生の際ある場合、警察の行う避難警報による避難指定と、知事又はその命を受けた職員（町長）が一般住民に立退を命ずる場合との二つがある。何れも災害が現実におきおそれのある場合であるから町の人々は、その命令、指示に従って指定された場所に早く避難すること。

避難警報が出たときにはどうすれば良いか。1 外出、旅行をさける。2 ラジオの気象状況を良く聞く。3 火の元の注意。4 飲料水の確保。5 看板、その他こわれ易いものを強くする。

狩猟に関する講習会並に狩猟銃の検査の実施

猟期が近づいています。本年度狩猟免許を受けようとする者は県が開催する講習会を受けなければ免許の交付が受けられません。本年もこの講習会が次のとおり開催されます。尚同時に狩猟銃の検査が実施されます。検査を受ける者は必ず講習会を受けて下さい。

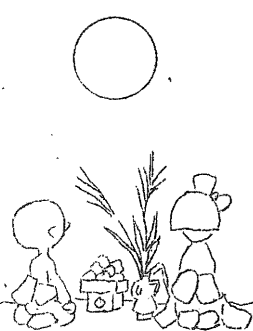
講習会 午前十時から午後一時まで
銃の検査 午前八時三十分から午前十時三十分まで及び講習会終了後午後三時三十分まで

二、ところ 肱川町役場階上
三、携帯するもの 銃並に許可証の外に昨年受講した者は、講習用デキストを必ず持ってくる。

自衛官募集

募集期間 自 九月一日 至 十月三十一日
希望者は町役場厚生係まで

○	八月	
一日	水利組合会含有り	
二日	大掃除、職員会	
三日	肱川町連合青年団役員会	
四日	消防団幹部講習会	
九日	喜多郡連合青団女子幹部研修準備会開催	
	鹿野川地区環境衛生組合総会	
二日	定例町常会	
二日	議員協議会開催	
五日	生ワクチン投与	
	町内畜産関係打合せ	
	鹿野川地区環境衛生組合役員会	
七日	肱川町友愛会役員会	
一日	臨時部落長会開催	
○	中学校建築委員会開催	
九日	係長会開く	
四日	建設委員会開催	
	肱川中学校特別教室入札	
五日	肱川町土地改良区設立準備委員会開く	
	毛利代議士講演会有り	
七日	肱川町PTA総会開催	
九日	於予子林、婦人学級	
○日	於予子林、町政懇談会	
	予子林地区公民館総会	



ラジオ農学校番組10月 松山第二放送 (午前6.30分)

- 2日 秋野菜の病害虫の防ぎ方
- 3日 稲作と麦作の経済性
- 4日 米の品質
- 5日 稲の刈取と乾燥
- 6日 野草と毒草
- 9日 草の改良のしかた
- 10日 肥育素牛の選び方
- 11日 和牛肥育のやり方
- 12日 肥育牛の飼料のやり方
- 13日 パンの作り方
- 16日 肥料はどのような形で吸収されるか
- 17日 特種要素と果樹の生理
- 18日 柿の栽培
- 19日 果実の家庭加工
- 20日 さつま芋の加工
- 23日 麦の種子の準備
- 24日 麦の設肥
- 25日 果実貯蔵の原理について
- 26日 みかんの貯蔵方法
- 27日 柑橘貯蔵庫の造り方
- 30日 (質疑応答)
- 31日 下着について

農家の欄

(畜産)

鶏卵の共同出荷決る

九月より鶏卵の取り扱いを本格的に行います。

・集荷要領

各グループごとに集卵し農協より集荷に廻る

・集荷方法

1委託 売上単価によりK当り一五円差引

2買受 大阪市場中値価格相場よりK当り二五円引

・代金決済

1 売上計算書到着次第即日

2 集卵日

毎週、月・水曜日

・集卵についての注意事項
商品価値を高め、取引を公正にするため規格をきめて、品質の統一をはかる。

・大きさによって

大玉 六〇グラム以上

中玉 五〇グラム以上

小玉 四四グラム以上

極小 三六グラム以内

・玉の形によって

正常形、卵円形、畸形、細長畸形卵

・卵殻によって

汚染卵、糞などのよごれ

(乾いた布等で丁寧に除いて下さい)

不良卵(薄殻、表面不良(なるべく出荷しない事))

・鮮度

夏期で産卵後、三〜五日位のもの、他の期で、五〜七日位のもの

集卵に当り不良品がありますと価格も安くなりますので特に注意して下さい。

推奨栽培

◎推奨の共販について

県森林組合連合会では、今月より推奨の共販をする事になりました。今迄出荷願って居りました皆様には精算が遅れて、ご迷惑を掛けておりましたが、県森連で取り扱う事になれば精算も早く出来ます。

指導については、今迄通りに馬屋原、西尾両先生にしております。出荷する容器は、町の組合で準備しております。少しでも取り扱いますので御出荷下さい。

◎推奨の風子を探りましょう

早天統きの夏より秋にかけて槽場の管理は八月初旬各地へ行きお願いした通り適切に行われている事と思っております。いよいよ中秋の季に入り朝夕

農協畜産部

だより

9月4日現在 大阪市場

技肉相場

品名	上	中	下	摘	要
豚	272	256	240		前日弱気配のあと少々立直り小高い
牛オス	400	378	330		入荷引続いて少ない
牛メス	426	400	389		買い気良好から強もち合い
鶏卵	202	199	179		売行きさえないが入荷少なく下 ささえ

町の人口動態

・家畜導入計画
九月 肉用素中導入予定 三三
十月 肉用素中導入予定 一三
繁殖用仔牛導入予定 三三
肉用素導入予定 五〇
採卵用雞導入予定 五〇

(林業)

肱川土場木材相場
(8月中値)1才当り

長さ	末口	寸	ぎ	ひのき	ま	つ
4.2m (14尺)	4.0上 6.0上 10.0上				37.00 43.00 49.00	
4 m (13.2尺)	3.5下 4.0上 6.0上	64.00 69.00 57.00	65.00 68.00 59.00			
3 m (10尺)	3.0下 4.0上 6.0上	46.00 55.00 55.00	47.00 59.00		30.00 36.00	
2.1m (7 尺)	1.5下 2.0上				17.00 25.00	
2 m (6.6尺)	3.5下 4.0上 6.0上	21.00 29.00 40.00	25.00 29.00 40.00			
1 m (3.3尺)	3.0上	23.00	23.00			

足場1m当 69.00〜82.00

ざつパルプ 17.50

本表は、肱川町内で自動車に積み込みできる土場の値段で中値です。(末口は寸で書いてあります)



三才児健康診査並に

赤ちゃん健康診査会

赤ちゃん健康診査会該当者
目 昭和三五年七月一日
至 昭和三六年六月三十日間
の出生者
三才児健康診査該当者
目 昭和三二年十月一日
至 昭和三三年九月三十日間
の出生者
健康診査会月日及場所
十月二日 大谷小学校
十月三日 正谷小学校
十月四日 肱川小学校
十月五日 予谷小学校
十月六日 和谷小学校
十月七日 宇和谷小学校
十月八日 宇和谷小学校
十月九日 宇和谷小学校
十月十日 宇和谷小学校

例年春秋二回 赤ちゃんの健康診査会を実施しております。今度の度法の一部改正により新に三才児に対する健康診査会が行われる事になりました。三才と云う年齢は身体発育、精神発育の面に最も重要な問題を含んでおり、発育の状況、栄養、精神の発達傾向、歯牙の疾患等あらゆる検査により必要な指導を行うと同時に障害児に対しては、その措置を講ずるを目的として実施されます。該当者は全員参加下さい。

